こころの臨床・専門講座15　　本講座はオンライン講座です　　講座№25115

こころとからだへの境界域の治療

＊当財団（講座）は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、（公財）日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会（ワークショップ）」の承認を受けております。＜承認番号：20210392＞ なお、本講座は 2 ポイント（予定）となります。

期　　日：2026 年 3 月 11 日（水）、14 日（土）のどちらかご希望日
※ご希望日を必ず受講希望日欄にご記入・ご入力ください
受講対象：教育・医療・相談・福祉・保育の各機関・現場等で、痛みに関わる専門家の方々、ならびに大学生・大学院生等本テーマに関心のある方、臨床心理士、公認心理師等
申込期限：2026 年 3 月 3 日（火）
（お申込みは先着順となりますが、申込期限前に募集を終了する場合がございます）
受 講 料：7,500 円（税込み）
主　　催：公益財団法人 明治安田こころの健康財団　TEL 03-3986-7021
配信方法：『Cisco Webex』を使用し、配信　※事前承認制です
本講座は2025年11月29日の実開催講座（講座 No.25113）を収録し、上記の日程でオンライン配信する講座です。

講師陣ご紹介

＊＊＊ **ご企画／杉山 登志郎 先生 ： 福井大学子どものこころの発達研究センター 客員教授** ＊＊＊

（ご出講順）黒木　俊秀　先生：中村学園大学教育学部特命教授
柳井谷 深志　先生：児玉整形外科クリニック
西原　真理　先生：愛知医科大学病院いたみセンター特任教授
牧之段　学　先生：熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学講座教授

子どものこころの問題の 8 割は情緒障害と考えられてきました。だからこそ心理治療が行われて来たのです。ところが最近「カウンセリング」が無効という対象が相談の多くを占めるようになって来ました。この様な対象、トラウマ、知覚過敏性、慢性疼痛といった問題にどの様なアプローチが可能なのか。こころとからだの境界域への治療に焦点を絞り講座を組みました。未来を拓く内容と考えており、多くの方々の参加を期待いたします。

【福井大学子どものこころの発達研究センター 客員教授 杉山 登志郎】

【プログラム】

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

時　間	テ ー マ	講　師（敬称略）
9:30～10:40	こころとからだの境界域の理解　神経症と心身症の彼方へ	黒木　俊秀
10:50～11:50	からだからこころへ： 遠絡療法による線維筋痛症への治療実践	柳井谷 深志
11:50～12:50	＜ 休　憩 ＞	
12:50～13:50	こころとからだの境界域への治療 トラウマ、痛み、解離と転換	杉山 登志郎
14:00～15:10	精神科医が痛みを診ることの意味 -痛みセンターにおける経験から-	西原　真理
15:20～16:30	こころとからだの境界域への治療の可能性 最先端脳科学からの寄与	牧之段　学
16:40～17:10	質疑応答	講師全員

オンライン講座申込み時の注意事項

あらかじめ下記の注意事項をご確認・ご了承の上、

お申込みいただきますようお願いいたします。

■　本講座は、「Cisco Webex」を用いて実施するオンライン講座です。

講座への参加、講義資料のダウンロードは PC 環境での実施を推奨しております。

なお、当財団では講座開催中の「Cisco Webex」や PC 環境・機器等に関するお問い合わせへは対応しておりません。

■　講座受講にあたり、インターネット環境（Wi-Fi 等）・PC 等の機器環境は受講者の責任においてご準備ください。ご自身の PC 等機器環境、インターネット回線の障害等による講座参加上のトラブルにつきましては、当財団では責任を負いかねます。

■　講義資料につきましては、講座開催日の 1～2 週間前をめどにダウンロード用 URL をお送りいたします。各自ダウンロードの上、ご受講ください。

本資料・本 URL の使用は本講座受講者に限ります。URL を第三者へ共有すること、資料の二次利用は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただくことがございます。

■　本講座の撮影、録画、録音は禁止します。